

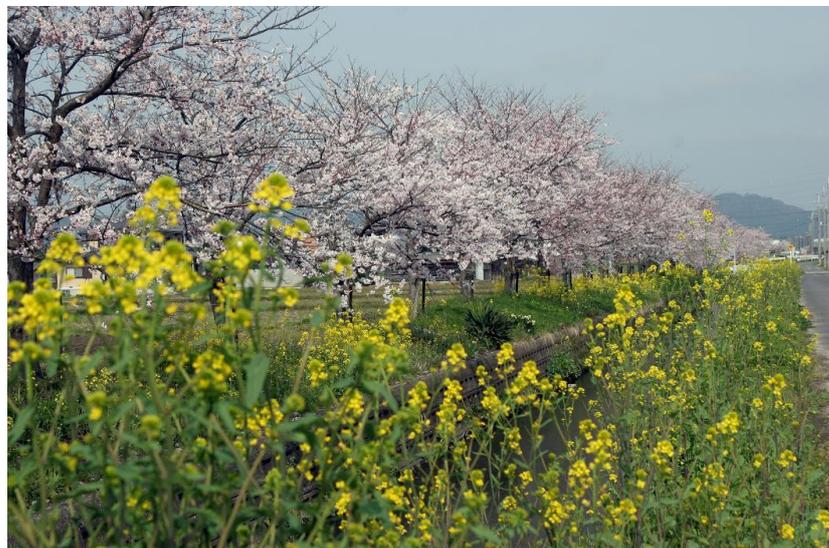


好きやねん湖東

湖東地区

まちづくり情報誌

第34号



郷づくりで生まれた桜並木（北清水町）



民家の庭で満開のもくれん（横溝出屋敷）

湖東の春がいっぱい



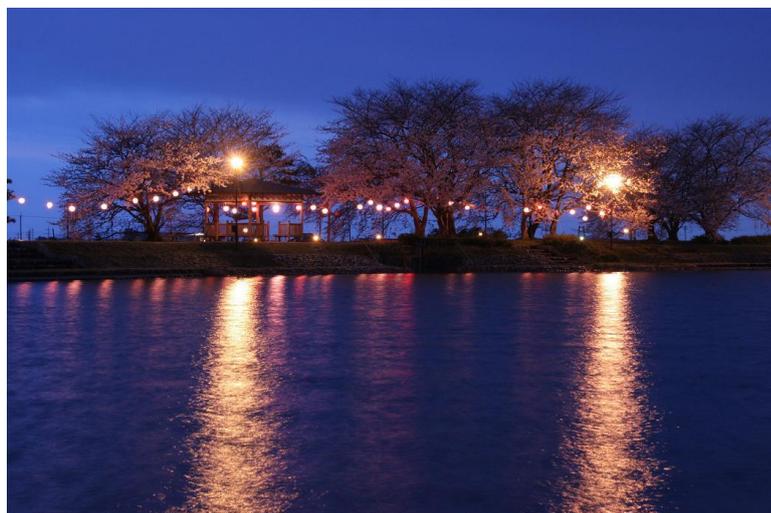
この花は3ページのクイズで



大清水町のチューリップの花壇



多くの花見客が訪れる八楽溜（大沢町）



住民が取り付けたぼんぼりが溜池の水面に映える

地域ぐるみの取り組みを



今回は、民生委員で認知症キャラバン・メイトでもある小田町松澤 悦子さんにお話を伺いました。

「民生委員になり、地域の方から『家の者（認知症）が徘徊をする』という声を聞いたことが認知症について勉強するきっかけでした。

湖東地区では、まだまだ認知症についての理解が少なく、民生委員も十分理解できていないのが現状です。また、家族も長年一緒に暮らしてきた家の者が認知症になったことを受け入れられないようです。

しかし、徘徊によって屋外で死亡したりするケースもあります。実際に建部地区では、徘徊によって死亡された方が出たため、認知症への取り組み（徘徊される方を守るネットワーク）がなされています。

今、私の自治会では、災害時のためのネットワークづくりを進めています。その中に、認知症の方が生き生き楽しく暮らせる町にするための連絡網を作る話し合いを行っていますが、こうした取り組みが、他の自治会をも動かすことを期待しています。少しでも認知症を理解してもらえる地区になるように、自治会、老人会、婦人会など、各種団体に認知症についてのお話をさせていただきますので、市役所のいきいき支援課または支所の市民生活課にご連絡ください。『何かことが起きてからではなく、起きる前に行動できる』

そのようになればと思っています」

と、松澤さんは、力強い言葉で締めくくられました。

認知症は病気だということを理解し、患者さん、家族の方を暖かく見守ってあげられる地区を作らなければいけないと感じました。（太田）

地域の話

ちよこっとバスの「ちよろQ」登場

湖東地区内を走るちよこっとバスの「ちよろQ」が4月下旬から販売されます。

今回販売される「ちよろQ」は、3種類（ピンク・ブルー・イエロー）で1台600円。

市役所交通政策課・近江鉄道八日市駅の窓口で販売されます。

私たちの身近なコミュニティーバスが、ちよろQになり、「ちよこっとバス」のファンも増えるのではないのでしょうか？

皆さんも乗車記念に・プレゼントに！購入されてみてはいかがでしょうか？



【問合せ先】交通政策課 0748-24-5658
ちよこっとバスのブログ：
<http://tyokotto.shiga-saku.net/>

まち協だより

子育て支援部会では



まち協の「子育て支援部会」では、この地域の子育てをどのように支援できるのかを検討しています。

私たちが取り組めること、また専門知識を持っておられる方をお願いしなければならないことなど、整理しながら作業を進めています。

まず、現在の取組みとして、各種団体代表の皆さんとの意見交換会を継続して実施していきます。

また、子育てをバックアップできる人材の発掘にも取り組みたいと思っています。

子育て支援に興味をお持ちの方は、いつでも部会に参加してみてくださいね。

※子育て支援部会では、毎日夕暮れに告知端末機を利用し、子ども達へ早く帰宅するよう放送を流します。



3月26日会議の様子



エコ電球に取り替えよう

皆さん、既にお使いの方もいらっしゃると思いますが、家電店などでちょっと高い電球を見かけたことはありませんか。

エコ電球は、一般のシリカ電球60Wと比較して寿命が長く、取替え手間は1/10になり、廃棄物の削減と省資源に貢献します。また消費電力も10ワットでシリカ電球54ワット相当になり、電気代の節約にもなります。

たとえば、大阪の全世帯で1個の電球をエコ電球に交換すると杉の木約1000万本のCO2吸収量に匹敵します(年間)

また、全国の全世帯で1個の電球をエコ電球に交換すると、森林面積は、ほぼ琵琶湖の面積に相当します。

ちょっと値段は高いですが、地球温暖化防止に対し、誰でも取り組むことができるので是非お勧めしたいです。

ちなみに私は人に差し上げる粗品に使ってます。(楠亀)



今年もお宅の廃食油で

“コトナリエ”が 点灯します



コトナリエ実行委員会では、今年のコトナリエを8月9日(土)~16日(土)に開催する予定で準備を進めています。

今年も、イルミネーションに使用する電力を環境にやさしいBDF(※1)を使用したディーゼル発電機でまかないます。

そこで、BDFの原料となる廃食油がたくさん必要となります。6月8日(日)には、各自治会へお伺いしてご家庭の廃食油を回収する予定ですが、その節はご協力をよろしくお願い致します。

また、6月21日(土)からは、毎土曜日・日曜日にイルミネーションの設営作業を始めます。25万球を設置するには相当の人手が必要となります。

設営作業には、たとえ1時間でも結構ですので是非皆さんのご協力をお願いします。

※1 BDF(バイオディーゼルフューエル) = 廃食油を精製してできるディーゼル燃料。軽油の代替として使用できる環境にやさしい燃料。

ふるさとのごちそう

ふき料理

ふきじゃこ 葉っぱまでおいしくいただきますよ!

<材料>

| | |
|---------|--------|
| ふきの葉 | 600g |
| ちりめんじゃこ | 100g |
| 油 | 大さじ3 |
| だし汁 | 1/2カップ |
| さとう | 大さじ2 |
| 酒 | 大さじ5 |
| みりん | 大さじ2 |
| しょうゆ | 大さじ5 |

ふき... 蔞(和) Japanese butterbur(英)

数少ない日本原産。キク科の多年草で、野生種は全国の山野に自生する。春を上げるふきのとうは、ふきの花

<作り方>

- 1 「ふき」の葉を細かく切る。
- 2 たっぴりの湯で10分ほど茹でる。
- 3 2を一時間ほど水であく抜きする。
- 4 3の水気を切り、かたくしぼる。
- 5 なべに油を熱し、4をいためる。
- 6 5にちりめんじゃこを加えて更にいためる。分量のさとう、酒、みりん、しょうゆ、だし汁を入れ、煮つめる。(中火から弱火にして気長に煮汁が無くなるまで煮つめる)

(圭子)



クイズだよ

問題：1ページ中央の花は何の花？

ヒント：北花沢と南花沢にある天然記念物です。

正解者には「リフレッシュルームいまむら」の「格安クーポン券」を10名様にプレゼントします。母の日のプレゼントにいかが。

たくさんのご応募お待ちしております。

応募方法

官製はがき、FAXまたはメールで、答えとあなたの住所、氏名、電話番号、感想を4面の事務局までお送りください。

締め切り

5月12日(月) 必着

当選者発表

抽選の上、商品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

※今月のプレゼント提供は、

「リフレッシュルーム いまむら」

東近江市小池町 090-5018-2661

小池町にある隠れ家的な癒し空間「リフレッシュルームいまむら」さんに、おじゃましました。
今村 まさえさんは、自宅でアロマオイルや超音波、イオン導入を使用したアロママッサージや、リンパマッサージなどで、頭から足先まで、お客さんの要望や状態に合わせた幅広いメニューで、女性の心とお肌をリフレッシュされています。

ちなみに女性限定です (*^-^*)

この仕事を始められたきっかけは、「女性を綺麗にしたい!」ただそれだけだったようです。家庭を持つ女性の多くは、ストレスを発散させる場所が無かったり、自分のお手入れは二の次になってしまいがちです。かと言ってあまり贅沢もできないし・・・

自分のお店が、そんな女性のストレスや悩みを開放する場所となって、しかもカラダもすっきり綺麗になってもらえる場となればと今村さん。

「お客さんに喜んで家路に着いてもらえたらいい、ただそれだけ」という言葉が印象的でした。

「私にとってこの仕事はなくてはならない空気みたいな存在です!」

自分が選んだ大好きな仕事を心から楽しんでおられる今村さんと触れ、カラダがリフレッシュできただけでなく、なにか別の大きなパワーをもらったような気がしました。

みなさんにも気軽に、エプロン姿・ジャーシ姿で訪れてほしい、そんなお店です。(裕美、早苗)

東近江市小池町 TEL・Fax 45 - 0770 予約 090-5018-2661
 営業時間 9:00~21:00

着物の着付け・ヘアメイクもされていますよ!



ぐるっと友達の輪

す か - ぽ

SCARF

前田 拓也 (まえだ たくや) / ラッパー

今回は、ラップグループのTHE HEDGE HOGのSCARFさんを紹介します。

Q ラップを始めたきっかけは?

A 中学生の頃から、Hip-Hopに興味を持ち始め、高校時代に同じ思いを持った4人の友達と始めました。

Q 現在はどんな活動をしていますか?

A 高校時代のメンバーは別々の道に進み、現在は新しい相方DJ、SYNYAとMASAKIと出会い、3人で活動しています。曲を作るときは、主に自分が作詞し、作曲はSYNYA、ギターをMASAKIが担当しています。

今、アルバムを制作中ですが、「もっとここをこうしたほうがいい」と編曲の日々が続き、なかなか完成に至りません。しかし、今年中には完成予定です。

Q 今後の活動は?

A これからは活動範囲をもっと広げて県外のイベントにも積極的に参加していきたいです。みなさんも是非イベントを見に来て下さい。

SCARFさんが作られた曲を聴きました。ピアノの音にラップを乗せて歌われているので、聞きやすく真剣に取り組まれていることが伝わってきました。小川木町出身のSCARFさん、いつかぜひ地元でイベントをしてほしいです。

※ イベント、アルバム情報などを「ほんすき湖東」のHPに掲載しますので気になる方は見て下さい。次号では、前田さんから紹介していただきました中島さんにインタビューする予定です。(純子、香緒里)



<編集・発行>

湖東地区まちづくり協議会

(事務局)

〒527-0113 東近江市池庄町 505 番地

東近江市 湖東支所 地域振興課内

TEL 45-3702 FAX 45-1570 IP 050-5801-3701

http://members.e-omi.ne.jp/suki-koto/

<<お便りはこちらまで>> suki-koto@e-omi.ne.jp

皆さんからのお便り

○「イベント大賞(奨励賞)」おめでとうございます。暑い中大変なことだと思います。評価されてよかったですね。(S. H)

○コトナリエの受賞は湖東の自慢です。私たちにもお手伝いできることがあればと思っています

○大沢町に「Soy + Cafe」があることを初めて知りました。ぜひ、行ってみたいと思います。(K. Y)

たくさんのお便りありがとうございました! ㊦(∇)ー!!